

# 学生生活実態調査 2010 調査票・回答票

福井大学

学生生活実態調査 2010

調査票・回答票

学生支援策検討のための  
貴重な基礎データとなります  
積極的なご協力をお願いします

2010年10月

福井大学高等教育推進センター

この調査は、社会情勢の変化に伴い、変わっていく学生の皆さんの現状を正確に把握し、大学の学生支援のための基礎資料とするとともに、今後、さまざまな学生生活・修学支援策を検討する資料として活用することを目的としています。

本学ではこれまで、学生満足度調査や学生の皆さんの日常の声を聞きながら、大学施設の改修や学生生活・修学環境の改善に努めてきました。今回、この調査を実施し、皆さんの率直なご意見・ご要望を踏まえ、更なる改善・充実に反映させたいと考えています。

今回実施する調査は、ほぼ全学生（正規生）を対象としています。また、個人のプライバシーを侵害することないよう、無記名式としており、回答者が特定されることはありません。また、この調査で得た情報は、当調査の目的以外に使用しません。

質問数が多岐にわたっているにもかかわらず、回答期間が1週間程度と短期で恐縮ですが、今後の大学の貴重な基礎データとなりますので、なるべく正確に回答していただきますよう、当調査の趣旨をご理解の上、積極的なご協力をお願いします。

調査実施期間 平成22年10月1日（金）～10月20日（水）  
回答書提出場所 講義・実験・実習等の授業時間に調査票を受け取った場合は、翌週の授業の教室においてある回収箱にお入れください。研究室の指導教員から受け取った場合は、指導教員等に提出してください。なお、学生支援センター2F 学生サービス課又は松岡キャンパス学務室窓口の回収箱に提出いただいても結構です。

福井大学高等教育推進センター・学生支援部門  
学生生活実態調査ワーキンググループ

回答上のおお願い

- ① 回答は、右の回答欄に該当する選択肢のアルファベット（質問によっては数字）を記入してください。なお、1ヶ月の収入・支出の回答欄へは、金額（数字）を記入してください。
- ② アンダーラインを付した質問記号（例 A6 C1-1）の場合は、該当者のみ回答してください。それ以外の質問には全員が回答してください。
- ③ 複数回答可能な場合は、該当する選択肢をすべて記入してください。
- ④ 「その他」を選択した場合は、（ ） 内へ具体的に記入してください。

◇本調査に関する問い合わせ先

文京キャンパス：学務部学生サービス課 0776-27-8507  
松岡キャンパス：学務部松岡キャンパス学務室 0776-61-8244

項目	質問	回答欄
A	A1 性別 a 男 b 女	A1
	A2 年齢（2010年10月1日現在）	A2
B	A3 出身県 a 福井県 b 福井県以外の北陸地域（石川、富山） c 東海地域（静岡、愛知、岐阜、三重） d 関西地域（滋賀、京都、奈良、大阪、和歌山、兵庫） e その他の日本国内 f 外国	A3
	A4 所属学部・大学院/課程・学科・専攻 教育福祉学部 11 学校教育課程 12 地域科学課程 13 地域文化課程 14 地域社会課程 医学部 21 医学系 22 看護学科 工学部 31 機械工学科 32 電気・電子工学科 33 情報・メディア工学科 34 建築設計工学科 35 材料科学工学科 36 生物医用化学科 37 物理工学科 38 知能システム工学科 教育学部 41 学校教育専攻 45 教科教育専攻 46 教職専門性開発コース 医学系研究科 51 衛生学専攻 52 検疫学専攻 工学研究科・博士前期 61 機械工学専攻 62 電気・電子工学専攻 63 情報・メディア工学専攻 64 建築設計工学専攻 65 材料科学工学専攻 66 生物医用化学専攻 67 物理工学専攻 68 知能システム工学専攻 69 ファイバー・メディア工学専攻 70 量子力・エネルギー安全工学専攻 工学研究科・博士後期 81 知能工学専攻 82 システム設計工学専攻 83 ファイバー・メディア工学専攻 84 量子力・エネルギー安全工学専攻	A4
A5	学年	A5
C	A6-1 【入学生のみ】 入学時の試験 a 前期日程 b 後期日程 c AO入試 d 推薦入試 e 編入学 f その他（ ）	A6-1
	A6-2 入学年度 a 平成22 b 平成21 c 平成20 d 平成19 e 平成18 f 平成17 g 平成16 h 平成15以前	A6-2
D	A6-3 本学志望の動機（複数回答可） a 実力相応と思ったから b センター試験の自己採点の結果 c AO入試や推薦入試を受けたから d 高校の進路指導 e 大学・学部の特長に魅力を感じた f 希望した学科やコースがあるから g 就職希望が充実しているから h 将来欲しい職業との関係 i 設備や環境が魅力的だから m 学費が安い n 地理的条件に恵まれている p 親などの希望・アドバイス その他（ ）	A6-3
	A6-4 本学の志望順位 a 第1位 b 第2位 c 第3位以下	A6-4
E	A6-5 卒業後の進路希望 a 企業に就職 b 公務員 c 教員 d 医師 e 看護士 f 保健師 g 助産師 h 本学の大学院（修士・前期）に進学 k 本学の大学院（博士・後期）に進学 m 他大学の大学院に進学 その他（ ）	A6-5
	A6-6 就職希望先 a 福井県内（福井県出身者） b 福井県内（福井県出身者以外） c 出身県内（福井県以外） d 出身県外（福井県以外） e 海外 f 帰国就職 g その他（ ）	A6-6
F	A7 【編入生のみ】 A7-1 出身学校 a 高等専門学校 b 短期大学 c 大学 d その他（ ）	A7-1
	A7-2 進学の動機（複数回答可） a もっと専門性を高めたい b 大学院まで進学したい c 高専・短大等入学時から大学院編入学を志していた d 将来欲しい職業のためこれまでの経験を生かしたいから e その他（ ）	A7-2

1/9

項目	質問	回答欄
A	A8 【大学新生のみ】 A8-1 出身大学 a 福井大学 b その他（国内） c その他（外国）	A8-1
	A8-2 就職経験 a なし b あり（現在も有職で休職中または社会人入学） c あり（現在は無職）	A8-2
	A8-3 進学の動機 a もっと勉強したい b もっと専門性を高めたい c 研究科になりたい d 大学の力が就職に有利だと認めた e もう少し自由に学生生活を返りたい f その他（ ）	A8-3
B	B1 結婚の有無 a 未婚 b 既婚	B1
	B2 家族人数（あなた本人を含む生計を一つにしている家族の人数） a 1人 b 2人 c 3人 d 4人 e 5人 f 6人 g 7人 h 8人以上	B2
C	B3 家族の合計年収 a 100万円未満 b 200万円～ c 300万円～ d 400万円～ e 500万円～ f 600万円～ g 700万円～ h 800万円～ k 900万円～ m 1,000万円～ n 1,100万円～ p 1,200万円～	B3
	B4 両親の有無（死別・離婚を問わず） a 両親ともいる b 父親のみ c 母親のみ d 両親ともいない	B4
D	B5 家計支持者の死亡・失職又は災害等による被害等 （平成21年10月～22年9月の期間内に該当する場合は記載） a 死亡又は離職 b 失職 c 失職したが再就職 d 災害・火災等に遭った	B5
	C1-1 現在の住居 a 自宅（親と同居） b 食事つき下宿（民家の間借り） c 食事なし下宿（民家の間借り） d アパート・マンション e 国際交流学生宿舎※・留学生会館 f その他（ ） ※国際交流学生宿舎：文京キャンパスの学生用宿舎	C1-1
E	C1-2 【aと回答した人】 国際交流学生宿舎・留学生会館に住む理由（複数回答可） a 経済的理由 b 集団生活をしたい c 通学に便利 d 友人・知人が得られる e 留学生との交流から f 友人・先輩の勧め g 親・家族の勧め h その他（ ）	C1-2
	C1-3 【a,e以外を回答した人】 国際交流学生宿舎・留学生会館を選ばなかった理由（複数回答可） a 集団生活がいや b 建物や設備が古い・狭い c 規則等に縛られる d 自分の時間が持たない e 通学に不便だから f 留学生との交流形式だから g その他（ ）	C1-3
F	C2 【自宅外の人】 C2-1 現住居の紹介者 a 学友 b 生協 c 学内の友人 d その他の友人 e 家族・親戚 f 不動産業者 g その他	C2-1
	C2-2 現住居の不満 a 大いに満足 b やや満足 c 普通 d やや不満 e 大いに不満	C2-2
	C2-3 現住居の不満（複数回答可） a 古い b 狭い c 日照・風通しが悪い d 設備が悪い e 駐車スペースがない f 通学に不便 g 買い物に不便 h 家賃が高い k 人間関係が良くない m その他（自由にお書きください。）	C2-3
G	C3-1 通学方法（複数回答可） a 徒歩 b 自転車 c バイク d バス e 電車 f 自動車 g その他（ ）	C3-1

2/9

項目	種別	内 容	回答欄
C3-2	【fと回答した人】駐車場	a 学内 b 近くの路上 c 近くの空き地 d 近くの駐車場(借用) e 知人の家・駐車場 f その他( )	C3-2
C4	通学所要時間(片道)	a 10分未満 b 10分~ c 20分~ d 30分~ e 1時間以上	C4
C5-1	自動車入庫制度の評価(複数回答可)	a 通行入庫制度でほぼ妥当 b 駐車許可台数を増やすべき c 駐車許可台数を減らすべき d 夜間は入庫制限を厳めるべき e 土日祝日入庫制限を厳めるべき f 学外に駐車場を確保すべき g 公共交通機関の利用を促進し自動車通学を減らすべき h 駐車場の有料化など入庫制度をあらためるべき k その他( )	C5-1
C5-2	構内駐車場の有料化について	a 有料でも利用したい b 有料なら利用しない	C5-2
D			
D1	あなたの1ヶ月の収入(今年4月~9月の平均月額を千円単位でご記入ください)	a 家庭から b 親族・知人から c アルバイト d 奨学金 e その他 f 合計	D1
D2	あなたの1ヶ月の支出(今年4月~9月の平均月額を千円単位でご記入ください)	a 食費(自宅滞学者は外食費) b 住居費・光熱水料(自宅滞学者は記入不要) c 交通費 d 授業料(図書・文具・学会等) e 課外活動費(学外も含む) f 日常生活費(衣服・交際・娯楽等) g その他 h 合計	D2
D3	奨学金(日本学生支援機構)	a 受給している b 申請したが不採用 c 希望するが申請しなかった d 必要ない	D3
D4	【奨学生のみ】現在受けている奨学金の種類(複数回答可)	a 日本学生支援機構 b 地方公共団体 c 民間教育団体の d 大学奨学金(生活奨学金、前払奨学金、医学系研究振興奨学金など) e 医師確保に伴う奨学金 f その他( )	D4
D5	【非奨学生のみ】奨学金を受けていない事情(複数回答可)	a 制度よく知らない b 経済的に不要 c 申請したが不採用 d 今後申請したい e 申請したいが金額に不満 f その他( )	D5
D6	授業料免除(今年度前期)	a 全額受けた b 半額受けた c 申請したが不許可 d 申請しなかった	D6
D7	学業費(授業料等)の不足により休学や退学を考えたことがありますか	a ある b ない	D7
D8	アルバイト	a ほぼ定期的に行っている b 不定期に行っている c 過去に行っていたが今はしていない d 今は行っていないが将来したい e するつもりはない	D8

3/9

項目	種別	内 容	回答欄
D9-1	【アルバイト】現在のアルバイトの内容(複数回答可)	a 家庭教師 b 塾などの講師 c 事務的業務 d 販売・サービスの業務 e 肉体労働的業務 f 特殊技能的業務 g 大学のTA・RA・チューター等 h その他( )	D9-1
D9-2	アルバイト日数	a 月5日以上 b 週3~4日 c 週1~2日 d 月2~3日程 e 月1日程度 f 長期休職中 g その他( )	D9-2
D9-3	アルバイトの目的(複数回答可)	a 生活費捻出のため b 春学費捻出のため c 課外活動費捻出のため d 高経費財源捻出のため e 余暇娯楽費捻出のため f 将来の就職に有利 g 社会勉強のため h 預貯金のため k その他( )	D9-3
D9-4	アルバイトの評価(複数回答可)	a 格にない b 仕事が少ない c 賃金が安い d 人間関係が悪い e 学業との両立が難しい f 仕事が面白い g 雰囲気が良い h 社会勉強になる k その他( )	D9-4
D10	【非アルバイト】アルバイトをしない理由(複数回答可)	a 経済的に不要 b 適当な職種が見つからない c 時間的余裕がない d その他( )	D10
D11	大学でのアルバイトの希望(TA・RA・チューター、研究・事務補助業務等)	a ぜひ希望する b 可能な範囲希望する c 希望しない	D11
E			
E1	起床時間(a以外の方は、bとcを回答してください)	a 毎日決まった時間に起床している ( )時頃 b 日によってまちまちである 一早い時( )時頃 c 日によってまちまちである 一遅い時( )時頃	E1
E2	就寝時間(a以外の方は、bとcを回答してください)	a 毎日決まった時間に寝ている ( )時頃 b 日によってまちまちである 一早い時( )時頃 c 日によってまちまちである 一遅い時( )時頃	E2
E3-1	睡眠	a 毎日よく眠れる b 時々不眠になる c ほとんど毎日不眠状態である	E3-1
E3-2	1日の睡眠時間(週平均)	a 7時間未満 b 7~8時間 c 8~9時間 d 9時間以上	E3-2
E4-1	朝食	a ほとんど食べる b 食べることが多い c 食べないことが多い d ほとんど食べない	E4-1
E4-2	主な朝食方法	a 自宅・自炊 b 学内の食堂 c 学外の食堂 d 学内のパン・弁当 e コンビニのパン・弁当 f ファーストフード	E4-2
E5-1	昼食	a ほとんど食べる b 食べるが多い c 食べないことが多い d ほとんど食べない	E5-1
E5-2	主な昼食方法	a 自宅・自炊 b 学内の食堂 c 学外の食堂 d 学内のパン・弁当 e コンビニのパン・弁当 f ファーストフード	E5-2
E6-1	夕食	a ほとんど食べる b 食べるが多い c 食べないことが多い d ほとんど食べない	E6-1
E6-2	主な夕食方法	a 自宅・自炊 b 学内の食堂 c 学外の食堂 d 学内のパン・弁当 e コンビニのパン・弁当 f ファーストフード	E6-2

4/9

項目	種別	内 容	回答欄
E7	飲酒の回数	a ほぼ毎日 b 週3~4回程度 c 週1~2回程度 d 月2~3回程度 e 月1回程度 f 年数回程度 g 全く飲まない	E7
E8	喫煙	a 吸わない b 過去に吸ったが今は吸わない c 吸っている(1日1箱未満) d 吸っている(1日1箱以上)	E8
E9-1	土曜・日曜・休日の生活	a 自宅に居ることが多い b 大学に出ることが多い c 外出することが多い d 実家に帰ることが多い e その他( )	E9-1
E9-2	土曜・日曜・休日の過ごし方(複数回答可)	a 一人 b 同じ学科・課程・専攻の友人 c クラブの友人 d 授業で知り合った人 e その他の友人 f 学外の友人等 g その他( )	E9-2
E9-3	土曜・日曜・休日の過ごし方(複数回答可)	a 大学の学芸・研究 b 資格や技術習得のための学習 c 大学の課外活動 d 読書・読楽・スポーツ e アルバイト f 買い物 g 休養 h その他( )	E9-3
E10-1	平日の空き時間過ごす場所	a 空き教室 b チュートリアル室 c 図書館 d 学生会館(学生会館) e 食堂 f クラブ部室 g 講義の研究室 h その他の学内 k 自宅等 m その他の学外	E10-1
E10-2	平日の空き時間過ごす相手	a 一人 b 同じ学科・課程・専攻の友人 c クラブの友人 d 授業で知り合った人 e その他の友人 f 学外の友人等 g その他( )	E10-2
E11-1	学内の友人関係	a 何でも話せる親しい友人がいる b 遊び友達がいる親しい友人はいない c ごく表面的な付き合いの友人がいる d 友人は欲しいができない e 友人はほしくない f その他	E11-1
E11-2	学外の友人関係	a 何でも話せる親しい友人がいる b 遊び友達がいる親しい友人はいない c ごく表面的な付き合いの友人がいる d 友人は欲しいができない e 友人はほしくない f その他	E11-2
E12	親との会話	a よく話す b 時々話す c ほとんど話さない d 全く話さない	E12
E13	大学の授業を除く学習時間(1週間あたり) ※予習復習、レポート、卒業論文作成等を含む	a 1時間未満 b 2~3時間程度 c 4~5時間程度 d 6~7時間程度 e 8~9時間程度 f 10時間以上	E13
E14-1	一般的読書の時間(1週間あたり) ※学術的な雑誌を含む	a 1時間未満 b 2~3時間程度 c 4~5時間程度 d 6~7時間程度 e 8~9時間程度 f 10時間以上	E14-1
E14-2	マンガ・雑誌等読書の時間(1週間あたり)	a 1時間未満 b 2~3時間程度 c 4~5時間程度 d 6~7時間程度 e 8~9時間程度 f 10時間以上	E14-2
E14-3	新聞は読みますか	a ほぼ毎日読んでいます b とときどき読む c ほとんど読まない d ぜんぜん読まない	E14-3
E14-4	ゲームの時間(1週間あたり) ※携帯・ネットゲームを含む	a 1時間未満 b 2~3時間程度 c 4~5時間程度 d 6~7時間程度 e 8~9時間程度 f 10時間以上	E14-4

5/9

項目	種別	内 容	回答欄
E14-5	インターネット利用時間(1週間あたり) ※ネットゲームは除く	a 1時間未満 b 2~3時間程度 c 4~5時間程度 d 6~7時間程度 e 8~9時間程度 f 10時間以上	E14-5
E15	自分で所有している情報機器(複数回答可)	a 携帯電話 b PC・ラップトップPC c デジタルカメラ d 携帯音楽プレーヤー e ゲーム機 f その他( )	E15
F1-1	現在の健康状態	a 極めて健康 b ほぼ健康 c やや不健康 d 不健康	F1-1
F1-2	【c、dと回答した人】不健康な理由	a 生まれ病弱 b 病気悪化 c 不摂生 d 睡眠不足 e 精神的な悩み f 短学による過労 g 課外活動等による過労 h アルバイト等による過労 k その他( )	F1-2
F2-1	悩み・不安	a ほとんどない b たまにある c 常に	F2-1
F2-2	【b、cと回答した人】悩み・不安の内容	a 学業・研究関係 b 課外活動関係 c 身体的問題 d 異性関係 e 交友関係 f 教員との関係 g 家族との関係 h 就職・進路関係 k 経済的問題 m 自分の性格 n その他( )	F2-2
F2-3	悩み・不安の相談相手	a カウンセラー b 医師 c 指導教員・クラス担任など教員 d 学務部の窓口など事務職員 e 先輩・友人 f 家族 g 相談相手がない	F2-3
F3-1	健康診断(大学での今年の健康診断)	a 受けた b 受けなかった	F3-1
F3-2	【bと回答した人】受けなかった理由	a 知らなかった b 忘れていた c 進捗していた d 課業・実務のため時間がなかった e その他の理由で時間がなかった f 健康に自信があまり必要ない g 地味で受診している必要なかった h 病者などで出かけていた k その他( )	F3-2
F4-1	保健管理センター(文庫)・保健センター(松岡)の利用(複数回答可)	a 利用したことがない b 定期健康診断の予約利用 c 怪我等をした時利用 d 健康に不安があっても利用 e 精神的な悩みや不安があっても利用 f その他利用( )	F4
F4-2	【aと回答した人】利用しない理由(複数回答可)	a 利用日や利用方法が分からない b 健康上問題ないから c かかりつけの医者がいるから d その他( )	F4-2
G1-1	卒業・修了までの単位取り(現時点)	a 理解している b 理解していない部分がある c 理解していない	G1-1
G1-2	【b、cと回答した人】理解できない部分の解決法(複数回答可)	a 担当教員クラス担任・学科等教員に相談する b 学務部の職員に相談する c 先輩・友人に相談する d 自分で復習引き返りなどで済ませる e 何もしない f その他( )	G1-2
G2-1	授業の出席状況(今年度)	a どの授業もほとんど出席している b 一部の授業を除いてほとんど出席している c この授業も出席しなかったり d 一部の授業を除いてあまり出席していない e この授業もあまり出席していない	G2-1
G2-2	【d、eと回答した人】出席しない理由(複数回答可)	a 授業が理解できない b 授業に魅力がない c 出席をとらない d 出席上の理由 e 課外活動が忙しい f アルバイトが忙しい g 分野・進路に迷いがある h 大学が面白くない k その他 m その他( )	G2-2

6/9

項目	質問	回答	回答欄
つ	G3-1 授業の理解度 a どの授業も全般的に理解できる b 理解できないものが多少ある c 理解できないものがかなりある d ほとんど理解できない	G3-1	回答欄
	G3-2 【b, c, dと回答した人】理解できない理由の対応 a 授業担当教員に相談する b 担当教員クラス担任・学科等教員に相談する c 先輩・友人に相談する d 何もしない e その他( )	G3-2	回答欄
	G4-1 授業の満足度 a どの授業も満足している b 満足できないものが多少ある c 満足できないものがかなりある d 満足できないものがほとんどである	G4-1	回答欄
	G4-2 【b, c, dと回答した人】満足できない理由(複数回答可) a 内容が難しい b 内容がつまらない c 授業内容のレベルが高い d 教える工夫が足りない e 受講者が多すぎて集中できない f 休講が多い g 試験・レポートなどが多い h 単位の認定が厳しい k その他( )	G4-2	回答欄
	G5 今まで受講した授業で、あなた自身の成長に役立った授業はありますか a 多くある b 少しある c 全くない	G5	回答欄
	G6 語学力(英語)向上の必要性 a 必要である b 将来的な理由によって必要である c 特に必要と思わない	G6	回答欄
	G7-1 在学中又は卒業後の海外留学(語学研修も含む)希望 a ある b 可能な限りは留学したい c 特に考えていない	G7-1	回答欄
	G7-2 【a, bと回答した人】希望する留学先 a アジア・中東 b アメリカ c カナダ d オーストラリア e 欧州 f その他( )	G7-2	回答欄
	G7-3 海外留学にどのような支援を希望しますか a 留学に必要な経費の補助・支援 b 単位の互換 c 広報・情報提供 d 特に必要ない e その他( )	G7-3	回答欄
	G8-1 転学部等の希望 a 現状に満足しているで変わりにたくない b やや不安があるが変更の気はない c できれば学部・課程・専攻を変わりにたい d できれば学部・研究科を変わりにたい e できれば大学を変わりたい	G8-1	回答欄
	G8-2 【c, d, eと回答した人】転学部等したい理由 a 専攻の分野が合っていない b 別の分野に行きたい c 教員やスタッフとうまくいかない d 授業があまり楽しくない e 教員を考えると将来が不安 f 学業施設・設備が不十分 その他( )	G8-2	回答欄
	G9-1 教員との関係 授業の内容や方法について担当教員と話し合うことがありますか a 話し合うことがある b 話し合いたいと思うことがあるが出来ない c 話し合うつもりが受け入れられなかった d 話し合うつもりがなかった e その他( )	G9-1	回答欄
G9-2 教員との話し合う時間等について a 教員と話し合う時間が十分である b 教員と話し合う時間がもう少しほしい c 教員と話し合うことは考えたくない	G9-2	回答欄	
G10 オフィスアワー制度を知っていますか、また利用したことがありますか a 知っていて利用したことがある b 知っているが利用したことがない c 知らない	G10	回答欄	
G11-1 助教教員・学年主任制度の利用について a 助教教員・学年主任と良く話す b ときどき話す c ほとんど話さない d 助教教員・学年主任が誰か分からない	G11-1	回答欄	
G11-2 【a, bと回答した人】話し合いの内容 a 学業(取得単位など)について b 進路 c 授業内容 d 友人・生活について e 個人的な悩み・相談 f 世間話 g その他( )	G11-2	回答欄	

7/9

項目	質問	回答	回答欄
G12	教員への期待(複数回答可) a 現状のままでよい b 学問の厳しさや楽しさを教えてほしい c 授業内容を充実してほしい d 授業方法を工夫してほしい e 研究内容を教員(授業)に生かしてほしい f 休講をなくしてほしい g 専任(正)がほしい h あまり期待しない k その他( )	G12	回答欄
	G13 就職支援室や就職キャンパスで学務室で行っている支援で知っているもの(複数回答可) a 求人票閲覧システム b 企業及び団体等の求人情報 c 公務員に関する就職情報 d 教員に関する就職情報 e 医師・看護師、保健師、助産師の国家試験に関する情報 f 臨床研修病院の情報 g 病院等医療機関の求人・採用情報 h 就職ガイダンス、進路説明会などの実施 i その他( ) m 支援内容を全く知らない n 就職支援室があることを知らない	G13	回答欄
H1	H1-1 学内の課外活動 a 参加している b 過去に参加したが今は参加していない c 全く参加したことがない	H1-1	回答欄
	H1-2 【a又はbと回答した人】課外活動に参加した動機(複数回答可) a 高校時代からの継続 b 教養・特技の向上のため c 趣味と一致している d 活動内容に魅力がある e 友人を待たい f 体力向上のため g 大学生生活をしてみたい h 就職に有利と考える k 団体生活に魅力を感じた m 指導員を身につけるため n その他( )	H1-2	回答欄
H2	H2-1 【H1-1でbと回答した人】やめた時期 a 1年次 b 2年次 c 3年次 d 4年次以降 e 学部卒業後	H2-1	回答欄
	H2-2 やめた理由(複数回答可) a 他にない b お金がかかる c 人間関係 d 学業との両立が困難 e アルバイトが忙しい f サークル等の関係 g その他( )	H2-2	回答欄
H3	H3-1 【H1-1でcと回答した人】参加しない理由(複数回答可) a 学業の妨げになる b 魅力があるサークル等がない c 活動時間が合わない d 経済的に困難 e きっかけがない f 泡寒されたくない g 学外で活動しているから h 全く興味がない k その他( )	H3	回答欄
	H3-2 【学内課外活動参加者のみ】課外活動の種類(学部別に登録・サークル、学生会、愛好会とする) a 文化サークル b 運動系サークル c 文化同好会 d 運動系同好会 e その他( )	H4	回答欄
H5	H5 課外活動の回数 a 週5日以上 b 週3~4日程度 c 週1~2日程度 d 月1日程度	H5	回答欄
H6	H6 土日の課外活動 a 毎週 b 月2~3日程度 c 月1日程度 d 年数回程度 e 全くなし	H6	回答欄
H7	H7 課外活動の時間(平日1日あたり) a 1時間程度 b 2時間程度 c 3時間程度 d 4時間程度 e 5時間以上	H7	回答欄
H8	H8-1 課外活動の目的(複数回答可) a 知識・教養を広げる b 免許・資格を取る c 健康増進 d 技術向上 e 趣味・娯楽 f 友人を得る g 就職に有利と思うから h 社会参加の一環 k 団体活動に興味がある m その他( )	H8	回答欄
	H8-2 課外活動の難しさ(複数回答可) a 他にない b お金がかかる c 人間関係が難しい d 学業との両立が難しい e 大学の支援がない、弱い f その他( )	H9	回答欄
H10	H10 ボランティアの経験 a 参加したことがある b 機会があれば参加したい c 参加の意思はない	H10	回答欄

8/9

項目	質問	回答	回答欄
安全	K1-1 キャンパス内(国庫交流学生宿舎※、留学生会館を含む)で被害に遭った(遭いそうになった)ことがありますか(該当するものすべて選択) a 被害に遭ったことはない b 財布・現金等の盗難被害 c 靴・服・財布等の盗難被害 d 自動車・バイク・自転車の盗難、損壊被害 e 性的被害(痴漢・のぞき等) f 不審者(一見して学生・大規模被害でない人物等)による声かけ g セクハラ・パワハラ・アカハラ被害 h ストーカー被害 i 暴行・傷害被害 m 飲酒の強要 n 薬物の購入、使用の勧誘、運送の被害 p カルト宗教等の勧誘 s インターネットに関する被害 t 携帯電話に関するトラブル・被害 w 悪徳商法(キャッチセールスやマルチ商法など) x その他( )	K1-1	回答欄
	K1-2 キャンパス内でK1のb~wを自覚したことがある場合、K1から選んでください(複数回答可)	K1-2	回答欄
	K2 大学構内で身の危険を感じる(不安を感じる)場所があればお書きください		回答欄
M	K3 キャンパス外で被害に遭った(遭いそうになった)ことがありますか(複数回答可) a 被害に遭ったことはない b 財布・現金等の盗難被害 c 靴・服・財布等の盗難被害 d 自動車・バイク・自転車の盗難、損壊被害 e 性的被害(痴漢・のぞき等) f 不審者による声かけ g ストーカー被害 h 暴行・傷害被害 k 交通事故 m 飲酒の強要 n 薬物の購入、使用の勧誘、運送の被害 p カルト宗教等の勧誘 s インターネットに関する被害 t 携帯電話に関するトラブル・被害 w 悪徳商法(キャッチセールスやマルチ商法など) x その他( )	K3	回答欄
	M1 大学施設等に関する要望(大学の施設・環境で改善を希望する事項 複数回答可) 1 講義室の設備の充実 2 実習室・実験室などの整備・充実 3 学生インフォメーションシステム(PC端末・携帯電話等からの講義・成績情報へのアクセス)の整備充実 4 個人で自由に学習などができる部屋の確保 5 少人数のグループ等で自由に学習できる部屋や設備の充実 6 各講義や研究室の学生スペースの拡大、設備の充実 7 講義の合間に自由に休憩、交流のできる部屋・コーナーや設備の充実 8 図書・読書のスペースの確保、設備の充実 9 情報処理センター等、IT関連センター等の機能、設備の充実 10 懇親・交流の場の確保、利用環境の充実 11 大学会館(学生会館)の拡充と設備の充実 12 生涯学習(文芸)の充実 13 生協・食生活・健康情報の充実 14 コンビニエンスストアの確保 15 保健管理センター(保健センター)の拡充と設備の充実 16 サークル・部活動の充実、設備の充実 17 日常的なスポーツ・レクリエーション活動のための施設、設備の充実 18 長期休暇中にグループ学習やレクリエーション活動のできる施設の拡充 19 学生生活の支援システム(拡充)の充実 20 駐車場、駐輪場など学内交通環境の整備 21 樹木や広場・美観など快適な学内環境の整備 22 その他( )	M1	回答欄
	M2 大学教職員への要望があれば記入ください		回答欄
M3	M3 自由記述(その他、大学への意見・要望などがあれば自由に記述してください)		回答欄
	※スペースが足りない場合は、続きを裏表紙に記入してください。		

9/9

## 学生生活実態調査の実施・分析の経緯

<平成21年度>

平成21年 9月15日 高等教育推進センター設置。

- ・入試企画部門、FD・教育企画部門、学生支援部門の3部門を設置

平成22年 2月23日 学生支援部門会議（H21 第2回）

- ・学生生活実態調査（以下「実態調査」という。）実施を提案

<平成22年度>

平成22年 5月31日 学生支援部門会議（H22 第1回）

- ・実態調査スケジュールについて検討

高等教育推進センターに「学生生活実態調査ワーキング」を設置

平成22年 6月28日 学生生活実態調査WG（H22 第1回）

- ・実態調査の目的・スケジュール、第2期中期目標・中期計画における位置づけ、他大学等の実態調査、調査の基本方針、調査対象、調査方法等の検討

平成22年 7月26日 学生生活実態調査WG（H22 第2回）

- ・調査対象、回収方法、調査項目等の検討

平成22年 9月 2日 学生生活実態調査WG（H22 第3回）

- ・調査票の内容、実態調査実施要項、各学部への協力依頼方法等の検討

平成22年 9月 6日 学生支援部門会議（H22 第2回）

- ・これまでWGで検討してきた「福井大学学生生活実態調査 2010 実施要項」、「学生生活実態調査票」、「各学部長宛依頼文書」等の決定

平成22年 9月14日 高等教育推進センター運営委員会

- ・実態調査の実施を承認

平成22年 9月29日 実態調査票の配付・回収を各学部長に依頼

- ・各学部とも原則として必修科目の授業で配付・回収する
- ・教育地域科学部：教育実践研究、地域課題ワークショップ、4年・院生は指導教員から
- ・医学部、工学部：各学科の必修科目の授業、実習、実験、4年・院生は指導教員から
- ・調査期間 10月1日～20日

平成22年10月下旬～11月 実態調査票集計作業

平成22年11月 1日 学生生活実態調査WG（H22 第4回）

- ・集計データの管理及び活用、集計グラフ等作成、今後のスケジュール等の検討

平成22年12月21日 学生支援部門会議（H22 第3回）・学生生活実態調査WG（H22 第5回）合同委員会

- ・実態調査の集計結果の分析、クロス集計のサンプル、データの管理及び活用等を検討

平成23年 1月19日 常勤役員連絡会で、実態調査の一部集計結果報告

平成23年 1月20日 学生生活実態調査WG（H22 第6回）

- ・各学部の検討状況、スケジュール、役割分担等の検討

平成23年 2月23日 高等教育推進センター運営委員会

- ・実態調査結果の報告

平成23年 2月～3月 各学部教務学生委員会等で、実態調査集計結果報告

平成 23 年 3 月 1 日 学生支援部門会議 (H22 第 4 回)・学生生活実態調査WG (H22 第 7 回) 合同委員会  
・実態調査結果の分析・評価

平成 23 年 3 月 10 日 全学 FD シンポジウムで概要報告 (上野学生支援部門長)

<平成 23 年度>

平成 23 年 4 月 25 日 学生支援部門会議 (H23 第 1 回)・学生生活実態調査WG (H23 第 1 回) 合同委員会  
・実態調査分析状況 (保健管理センター)、実態調査結果に関する今後の対応、学生へのフィードバック、各学部での活用、平成 23 年度の取組 (学生への支援・改善策) 等の検討

## 学生支援部門・学生生活実態調査ワーキング委員名簿

<学生支援部門>

委員長	上野 栄一	医学部教授
委員	皆島 博	教育地域科学部教授
同	菊池 彦光	工学研究科教授
同	中島 清	留学生センター教授
同	李 鍾大	保健管理センター教授
同	大堀 耕嗣	教務課長
同	森 利彦	学生サービス課長
同	高島 学	学術情報課長
同	青山 傳治	就職支援室長
同	米村 小夜子	松岡キャンパス学務室長

<学生生活実態調査ワーキング>

委員長	上野 栄一	医学部教授
委員	田村 信介	工学研究科教授
同	西川 嗣雄	高等教育推進センター専任教員
同	門井 直哉	教育地域科学部准教授
同	安倍 博	医学部教授
同	菊池 彦光	工学研究科教授

(オブザーバー)

細田 憲一	保健管理センター准教授
-------	-------------

(事務担当)

大堀 耕嗣	教務課長	森 利彦	学生サービス課長
吉川 ひとみ	入試課長	高島 学	学術情報課長
青山 傳治	就職支援室長	米村 小夜子	松岡キャンパス学務室長
井上 淳史	教務課課長補佐	齋藤 由紀雄	学生サービス課課長補佐
窪田 真由美	松岡キャンパス学務室室長補佐		

---

---

## 学生生活実態調査 2010 報告書

発 行 平成23年7月10日

編 集 福井大学高等教育推進センター 学生支援部門

発行者 福井大学・学生支援センター

〒910-8507 福井市文京3-9-1

TEL 0776-27-8403

---

---



福井大学